

ディプロマ・ポリシー(DP):学位授与の方針

■修士(音楽) Master of Music:音楽芸術表現専攻

人材養成目的及び教育研究上の目的に基づき、本課程における学修・実践を通して、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身に付け、総合的に活用できる学生に修了を認定し、「修士(音楽)」の学位を授与する。

DP1(高度な専門的知識・技能及び表現力)

- ① 音楽の各分野における高度な知識と教養を修得している。
- ② 優れた技能及び表現力を備え、専門分野において実践的かつ創造的に活用できる能力を身に付けている。

DP2(課題設定力と探究・実践力)

- ① 自らの専門分野における課題を見だし、表現上又は実践上の目標を明確に設定することができる。
- ② 設定した課題に基づいて探究を深め、その成果を演奏、創作、指揮その他の表現活動として結実させることができる。

DP3(音楽と芸術文化に関する広範な知識、多角的視野及び高い識見)

- ① 音楽と芸術文化に関する広範な知識と教養を身に付け、多角的な視野を備えている。
- ② 専門的知見を基盤として、芸術文化の発展に寄与し得る高い識見を備えている。

■修士(芸術) Master of Arts:音楽芸術運営専攻

人材養成目的及び教育研究上の目的に基づき、本課程における学修・研究を通して、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身に付け、総合的に活用できる学生に修了を認定し、「修士(芸術)」の学位を授与する。

DP1(高度な専門的知識・教養及び実践的能力)

- ① 音楽芸術の各分野における高度な知識と教養を修得している。
- ② 専門分野における学術的又は実践的能力を備え、さらに学術上の課題又は実社会や職業上の課題に貢献できる力を身に付けている。

DP2(研究計画立案力と研究遂行力)

- ① 専門分野における課題を設定し、研究計画を策定することができる。
- ② 目標に基づいて研究を遂行し、その成果を適切にまとめ、発信することができる。

DP3(音楽と芸術文化に関する広範な知識、多角的視野及び高い識見)

- ① 音楽と芸術文化に関する広範な知識と教養を身に付け、多角的な視野を備えている。
- ② 専門的知見を基盤として、芸術文化の発展に寄与し得る高い識見を備えている。